

外国語部会

福島 悦子

挑戦する刺激、活力がもらえる場

授業や生活指導、その他たくさんの方事に追われ、身も心もクタクタに疲れる日々が続いています。特に今年の学年は波瀾万丈な学年で、本当にしんどい日々です。授業を楽しくするための挑戦するエネルギーがすり減る中で、何とか不登校にならずに続けていられるのは、この外国語部会でお会いできる先生方の支えがあるからです。

外国語部会に参加するといろいろな先生方に会えます。そして、授業の悩みはもちろん、職場での悩みも聞いてもらえ、いろいろな視点から適切なアドバイスをもらうことができます。また、生徒たちがいきいきと活動する授業についての実践報告を聞き、質問し合ったりしています。目の前の生徒たちに教材をどのようにアレンジし、生き生きと活動させ

己表現活動。

◎NNNDキュメント「原爆の日のプレーボール」を教材化。

◎3単元のSの法則は、生徒が見つかる！

最近特に、長期休業の短縮化、土曜授業やボランティア活動、生活指導の仕方を変容させざるを得ないことなどで、学校は多忙化を極めています。授業について仲間とじっくり交流する時間は、自分たちががんばって作らない限り、ないに等しいのが現状です。でも、この仕事を長く元気に続けていくためには、心を打ち明けられる仲間が絶対に必要です。仲間と共に、悩みを共有したり、受け止めてもらったり、またよりよい明日を創っていくために、新しいことに挑戦する刺激や活力をもらえる場がとても大切です。

外国語部会は、肩肘張らずに参加でき、どんなにつかれています、また元気に笑顔で帰ることができる部会です。是非みなさん、気軽に参加してくださいね。お待ちしております。

- ◎小中連携における、中学校英語教師の小学校への出前授業のあり方について考える。
- ◎授業不成立から、授業成立への道のわかりやすい手だてと工夫。
- ◎Englishを使ってあたたかいすてきな自

(足立・西新井中)